

## 議 会 運 営 委 員 会 会 議 録

### 招 集

令和元年8月21日（水）午前10時 議会委員会室

### 出席委員（8人）

（委員長）田 村 謙 介 （副委員長）前 原 茂  
伊 藤 ひろえ 岡 田 啓 介 岡 村 英 治 尾 沢 三 夫  
国 頭 靖 西 川 章 三

### 欠席委員（0人）

### 議長及び副議長

渡辺議長 岩崎副議長

### 説明のため出席した者

### 出席した事務局職員

先灘局長 長谷川次長 森井議事調査担当局長補佐

### 傍聴者

安達議員 石橋議員 稲田議員 門脇議員 又野議員 矢田貝議員  
報道機関 2社 一般 0名

### 協議事件

- 1 親子傍聴席の設置について
- 2 委員派遣について
- 3 その他

~~~~~

### 午前10時00分 開会

○田村委員長 ただいまより議会運営委員会を始めます。

本日は、尾沢委員より、時間、若干おくれる旨の連絡が入っておりますので、御了承ください。

それでは、本日の協議事件1番、親子傍聴席の設置についてをお願いいたします。

事務局、お願いします。

○森井議会事務局議事調査担当局長補佐 親子傍聴席の設置について御提案させていただきます。

令和元年6月定例会におきまして、子連れで傍聴しやすい環境の整備を求める陳情が全会一致で採択されました。この陳情は、現在の傍聴席では子どもの声が他の傍聴者の迷惑になるのではと傍聴に戸惑ってしまうため、親子傍聴席、託児、別室での傍聴などの選択肢を設けてほしいとの内容でした。そこで、既存の設備、備品等を利活用するなどして低予算で実施するため、旧モニター室に親子傍聴席を設置したいと考えました。

資料をごらんいただけますでしょうか。設備、備品等の配置はお手元の資料のとおりとなります。

問題点といたしましては、5点ほどちょっと危惧するものを考えておりまして、本会議

などの録音、録画機器のラックがそこに設置されているため、子どものいたずら防止用のラック前方カバーを設置しなければならないということ。それから、そこには作業台と書いてありますが、机ですね。机があります。そこでの角の接触防止用のクッションの設置が必要ではないかということです。それから、3番目に、手すりですね。ちょっと階段が急になってますので、手すりを設置しなければならない、必要があるのではないかということを考えております。それから、4番目として、子どもの泣き声、それから窓をたたく音などの音漏れ、これを懸念しております。全く防音できるわけではないんですが、泣き声でしたら注意して聞くと気になる程度ぐらいの音がちょっと漏れるというようなことです。それから、窓をたたくというのは振動ですので、多少はちょっと気になるのかなと思っております。それから、5番目として、議場で実際に発している音声と、それから録画機器からの再生音とのタイムラグ、これが大体5秒程度あるということが考えられます。

一応予算といたしましては、概算で大体20万円程度で実施できるものと考えております。

以上で説明を終わりますが、御協議のほどをよろしくお願いいたします。以上です。

**○田村委員長** 今、事務局より説明がありました傍聴席の設置についてですが、これは陳情が通った、我々も賛同している内容でございますので、異論はないと思っておりますが、今提案があった内容について、御協議いただきたいと思っております。何か御意見等ございますでしょうか。

伊藤委員。

**○伊藤委員** ちょっと質問なんですけれども、大体親子の子どものどれぐらいの対象年齢を考えてこういう案なのかということをやっと教えていただきたいんですが。

**○田村委員長** 事務局、答えられますか。

(「はい。」と森井議会事務局議事調査担当局長補佐)

**○田村委員長** 事務局、お願いします。

**○森井議会事務局議事調査担当局長補佐** 小学生以上でしたら現在の傍聴席で大丈夫だと思うんですが、それ以下の方でしたらやっぱり泣き声とかで、それ以下の方が対象になるかと思っております。

**○田村委員長** 伊藤委員。

**○伊藤委員** 乳児だったら問題ないと思うんですね。授乳スペースもあって、パイプ椅子にだっこするというような形だと思うんですけど、1歳になるともうばたばた多分するんじゃないかなと思うんですね。だからパイプ椅子に座っているとかだっこをずっとしているというのはあんまり現実的に考えにくくて、やっぱりキッズスペースみたいなクッションがあって少し子どもが座れるというようなところがあったほうが、1歳、2歳、3歳というようなところだとそういうほうがいいのかと思いますけれども、きょうも私、朝、見せていただきましたけど、ちょっと本当に狭いスペースなので、それが可能かどうかというようなこともちょっと検討しなければいけないと思います。なのでパイプ椅子だけで事が済むというような感じではないんじゃないかな、実際に見てみる、検討してみるという必要があると思います。大枠は私は賛成はしておりますが、そこら辺のところは気になるところです。以上です。

**○田村委員長** ほかに意見。

西川委員。

○**西川委員** この傍聴席ちゅうか、子連れの後聴席の関係なんですけども、今現在ある傍聴席での設置というのは検討はしたんですか。

○**田村委員長** じゃあ、事務局、お願いします。

○**長谷川議会事務局次長** 基本的にこのそもそもの陳情の趣旨が、子どもの声が他の傍聴者の迷惑になるので、ちょっと気おくれというか、気を使ってしまうというような内容でございましたので、今の傍聴席でそれを解消しようとする、前面、それから側面に全部何かで囲うとかいったようなことをしないといけないということもありますので、基本的にはその部分は特に今回は考慮しておりません。

○**田村委員長** よろしいですか。

ほかに意見ございますか。

国頭委員。

○**国頭委員** 私もちょっと実際のところを見れてなくて、済みません、ないんですけど、大体何組ぐらいの親子が入れるのを想定できるんですか。

(「行ってみたら。」と渡辺議長)

○**田村委員長** ちなみにこの現場を見たことないという方いらっしゃるでしょうか。見てない。

(「だったらここへ行って説明したほうがよりリアリティーが。」と渡辺議長)

政英会ではもう既に見させてもらってまして、これの場所も、提案というのも我々もさせてもらっておるところであります。確かにそう広いところでもなく、目的がそれ用につくってないところを使う。ただ、活用できてないスペースが活用できるという意味では非常にいいのかなというふうに思うんですが、やはり思いをいたせばどんどん膨らんでいくわけで、ある程度の限界というのは認識いただきたいというふうには思っております。

○**前原委員** それを補うような形ですが、前回たしか他市の事例というのが出てて、年間1件あるかないかという形だったと思います。親子傍聴というの、乳幼児の後聴ですね。ですので、多少スペースは狭いかもしれませんが、そこを確保するということが必要なんじゃないかと思っておりますので、原案のほうで、あとは伊藤さんが言われたようなことも考えながら、もちろんおしめもかえなければいけないですから、そういう台も必要になるかもしれませんし、寝ちゃう可能性もあるので、共有できるのかもしれませんが、ベッドみたいなものも必要なのかもしれませんが、できるだけことはして、やってみたいとは思っております。

(「あともう一つ聞いていいですか。」と伊藤委員)

○**田村委員長** 伊藤委員。

○**伊藤委員** ありがとうございます。

この20万円の中には空調設備は入っているんでしょうか。

○**田村委員長** 事務局。

○**森井議会事務局議事調査担当局長補佐** 空調は議場と連動してまして、あそこも空調が入るようになってますが、ただ、ちょっと余りききはよくないです。

○**田村委員長** 単独の空調ではないんですね。

(「ないです。議場と連動してます。」と森井議会事務局議事調査担当局長補佐)

○**田村委員長** 伊藤委員。

○**伊藤委員** 以前、中海テレビさんがあそこでいろいろ操作しておられましたけど、とにかく暑いというのをよく聞いておりましたので、そこら辺のところはちょっと一考して、再考していただきたいなと思います。

○**田村委員長** 確かにさっき話してました録画用のラックがこれ機械の塊でして、ここがいわゆる熱を放出する部分になりますので、そういったところ、空調はきいとるけど、操作して、暑く感じるということはあるかもわかりませんので、そのところは一つ課題になろうと思います。

あと、授乳スペースとして、これも私ども提案してたんですが、いわゆるカーテンをして、そういったスペース、プライバシーが確保できるスペースということで、パイプ椅子を置くということになってますけど、例えばここに、百均とかでありますよね、こういうクッション、組み合わせるとか、ああいうものを敷いていって、こういうことで例えばおしめを交換するとか、子どもさんにちょっと座ってもらうという、そういうイメージだったら、伊藤さん、どうですか。もしそういう状況があれば。

伊藤委員。

○**伊藤委員** このカーテンがちょっと可動式みたいな、何かオープンにしたりとか、あと自由にちょっと伸ばすようなことができれば、それはいいなと思います。なので授乳スペース使っていないときはオープンにして、そういうキッズスペースみたいなのをつくるといいと思いますし、委員長がおっしゃったようにパズルクッションというのは、今、どこのおうちでも使われていて、安価なものですので、それはいいかなと思いますが、でもはいはいをしている赤ちゃんなんかのことを考えると、少し大き目のクッションが入り口あたりにちょっとあるといいのかなと、ぜいたく言えば切りがない。できるところだと思います。

○**田村委員長** それについてはどうですか。事務局、ありますか。

事務局、お願いします。

○**森井議会事務局議事調査担当局長補佐** 今、おむつ交換というお話が出ましたけども、作業台って示しておりますが、単なる机なんですけど、ここでおむつ交換をしていただくような想定はしております。

(「テーブルの位置、見てみて。あそこは丸見えじゃない。」と渡辺議長)

○**田村委員長** 伊藤委員。

○**伊藤委員** それはとても危険なことなので、それはやめてもらったほうがいいと思います。それは下のほうがまだいい。

○**田村委員長** まだ下のクッションの上のほうが安心かと、そういうことですか。

済みません。事務局、例えば、今、暫時休憩して見に行くということはありますか。見ておられない委員もいらっしゃるの。いいですかね。

(「よろしいですか。」と先灘議会事務局長)

どうぞ。

○**先灘議会事務局長** この審査をするために…。

○**田村委員長** そうです、そうです。見られてない方、どなたでしたっけ。ここお二人。3人もいらっしゃるの。

議長。

○**渡辺議長** 見てもらって、想像でよりいいと思います。

○**田村委員長** 傍聴の方、見てないよという方いらっしゃいますか。

なら行ったほうがいいですね。

じゃあ暫時休憩します。

午前10時12分 休憩

午前10時18分 再開

○**田村委員長** じゃあ議会運営委員会を再開いたします。

尾沢委員。

○**尾沢委員** パイプ椅子というのはちょっと無理がありそうな気がしますので、長椅子のほうが何かいいような感じがいたしますよね。スペースの問題もありますしね。そういう感じがしました。

○**田村委員長** 今、皆さんも多分同じ思いだったと思いますし、パイプ椅子を点々と置くということに関しては異論があるような感じです。

ほかにこれに関して御意見ありますか。

伊藤委員。

○**伊藤委員** 今見せていただきまして、改めてやっぱり狭いなと思いました。子どもが1時間でもここにいるというのはなかなか本当に想定しにくいなと思ったりするので、この次の段階でもいいですけども、今、控室前のオープンスペースのところちょっとキッズスペースみたいなのを似たような形で少しくっつけてモニターでも置いていただくと、親子で見れる、選択肢がふえるんじゃないかなと思いました。次の段階でもいいと思うんですが。今、椅子が置いてあるじゃないですか。ロビー風な。あの議会事務局と控室の間の、あそこの一部に。

(「ロビーね。」と声あり)

ええ。モニターを置いて一緒に見れるというような形にすればもうちょっと、ちょっと圧迫感があるので、子どもにはちょっときついかなと思ったものですから、選択肢がふえるというようなことで、次の段階ではそういうふうにしていただければいいかなと思いました。以上です。

○**田村委員長** ほか、御意見ありますか。実際見られてどうでした。

西川委員、どうぞ。

○**西川委員** あんまり本当にいい環境じゃないなというのが今ちょっと感じたところで、ベストではないんだけど、当面というのをやむを得んかなという思いと、ちょっと今後は、他市によく、また視察等で行くもんで、他市の議会の中でこういう親子連れの傍聴のあれは、スペースっちゅうのは結構あるところあるんですよ、傍聴席に。ちょっと研究してみたいなという思いがありますわ。

○**田村委員長** わかりました。

ほか。

じゃあ、岡村委員。

○**岡村委員** この図面で見ると、それから実際に現場を見るのとというのはちょっとイメージが違ってきとるなという感じがしました。ですから作業台の撤去とか、パイプ椅子

をどうするのかとかいうのは、やはりこれから詰めていく必要があるかなというふうに思います。

それと、あとはやっぱり実際に利用される方の、傍聴者の守っていただくこと、たたかないとかいうふうなところをやはりきちんと示していくということが必要じゃないかなというふうに思いました。

**○田村委員長** ありがとうございます。

ほか、御意見ありますか。

伊藤委員。

**○伊藤委員** 済みません、何度も発言しまして。もう一つ、やっぱり階段とかもあったり、このスペースの中に階段もありますので、とにかく安全に配慮できるような形、詰めていただきたいなと思います。以上です。

**○田村委員長** わかりました。

(「ちょっといいですか。」と渡辺議長)

議長。

**○渡辺議長** 今回、陳情が採択されて、傍聴したいという陳情だったものですから、リアルタイムでそれが見える環境はどこだろうということを探したということで、別室でモニターというのはちょっとまた陳情の趣旨とは違うんじゃないかなと。それにしても違うんじゃないかなと思うんです、それは。だったらまたほかのやり方があると思いますので、それはあれなんですけど、これはいつごろ予算請求云々のスケジュールっていうの。

**○田村委員長** じゃあ、事務局、お願いします。

**○先灘議会事務局長** この案件を予算要求する必要があります。いつから始めるかというのを議会運営委員会で御確認いただく必要があるかと思えます。それによってスケジュール感、いつまでに何をするかというところを決めなきゃいけませんので、そこはまず御確認をしていただきまして、内容について詰めていくという作業を事務局でもさせていただいて、皆様に御提案いただければと思いますので、まずスケジュール感、いつからやるのかというところを決めていただく必要があると思います。やるという方向性はあるかと思えますが、視察等でごらんいただいた後、決定するのか、あるいはこういったものを作って、内容についていろいろ配慮しながら行う。ですからやるかやらないか、あそこでいいかどうかというところを御協議いただいて、ほかの選択肢があるならもっと経費がかかってくるということもありますので、スケジュール的なものだけ決定といいますか、していただければと思いますけど、いかがでしょうか。

**○田村委員長** わかりました。

それで、逆に質問なんですけど、例えばあその場所がいいということと、冒頭で約20万程度のという概算の見積もりはできているような旨の発言あったんですけども、それでいくと、例えば今ここで大方の合意がとれるとするならば、何月補正ぐらいで組めると考えていらっしゃるんですか。要は最速で。

事務局長。

**○先灘議会事務局長** 補正なのか当初からするのかによっても違います。補正ですと12月。9月はもう…。最短で12月になりますけど、これは当初予算要求とそれほど変わりません。12月の予算にしますと。あとは3月という形になりますので、3月ですともう

年明け、1月中には確定しなきゃいけない。3月補正ですと当初とほぼ変わらない。決定、実は3月補正ですと3月末の定例会の最終日ですので、決定はほぼ同じ。ですから3月ってほとんど当初予算と変わりません。ですので12月か当初かという選択肢になるかと思えます。

**○田村委員長** わかりました。

それでは、まず、先ほど委員の皆様ごらんいただいたモニター室の利活用という意味での親子傍聴席の設置、これについてはあの場所でおおむね御了解はいただけますでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

**○田村委員長** よろしいですね。異論はありませんね。

〔「異議なし」と声あり〕

**○田村委員長** ありがとうございます。

では、あの場所を活用するということをまず決定させていただきました。

あと、実施の時期、予算要求の時期、先ほど12月、3月というお話がありましたが、どういたしましょうか。皆さん、意見ありますか。

岡田委員。

**○岡田委員** あの場所があそこでもいいということであれば、やはり速やかに、12月が最短でできるということであれば、私は12月でいいと思いますけど。

**○田村委員長** ありがとうございます。

ほか、いいですか。

じゃあ、今、岡田委員からありました。私もそう思うんですが、場所も決まったということであれば、最速の12月でかかっていくということでもよろしゅうございますか。

〔「異議なし」と声あり〕

**○田村委員長** ありがとうございます。

じゃあ、事務局、よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

**○田村委員長** お願いいたします。

それと、先ほども、これは事務局に申し上げたいのですが、ガラスをたたかないとか、いろんなこともありました。あと、注意書きといたしましょうか、そういったものについては、サイン的なものについても、これはお任せをいたしたいと思しますので、お願いしたいということ。あと、クッションの話がありました。ごめんなさい。1個戻ります。テーブルを、実は今、作業台の奥にもう1個テーブルがありまして、私、政英会で見た後に申し上げたのが、奥の1個は取ったほうがいいよねと、手前のやつは何らかで使えるかなと思ってたんですが、今見ていただいた限りでは、手前の作業台と書いているのも要らないというふうに皆さん思われている。私もそう思ったんですが、それはよろしいですか。

〔「はい」と声あり〕

**○田村委員長** これ、事務局にお尋ねしますが、この作業台の撤去ということも含めてよろしいですか。

〔「はい」と声あり〕

では、そのようにしたいと思います。

それをした上で、先ほどクッションのお話ありました。確かにお子さん、地べたで、もう台もないわけですから、おむつ交換というのもできないとなってくると、やはりキッズルームにあるようなクッション性のものが授乳スペースのみならずこの作業台があった付近まで敷いてあると、子どもさんもてこてこ歩いたりとかいうイメージが私するんですが、そういう感じで皆さん御同意いただけますか。よろしいですか。何かそんなに広く要らんじゃないかとか、そんなことないですか。

（「いいと思います。」と声あり）

はい。

○尾沢委員 基本的にじゅうたん張ってありますのでね、あの場所がね。

○田村委員長 ええ。ただ汚いよね。土足と…。

○尾沢委員 先ほどどなたか言われたんですけど、靴脱いで入るだろうという話だったので、そういう形だと危険性は少ないと思いました。必要とあらばキッズスペース、クッション、いいかなと思います。

○田村委員長 あと、挙手して発言してください。

ほか、意見等ございませんか。

○国頭委員 委員長が言われた100円ショップの組み立てる…。

○田村委員長 パズルクッション。

○国頭委員 パズルクッションぐらいはするということですよ。ではないということ。パズルクッション程度はしたほうがいいという、伊藤さんもありましたけど、委員長も言われましたけど、あれは、その程度はしたほうがいいんじゃないかなとは思ってるんですけど。

（「しましう。」と声あり）

○田村委員長 いいですね。

あと、パイプ椅子ではなく、クッション性の長椅子でよろしいですね。

これ、事務局、よろしいですか。

〔「はい」と声あり〕

○先灘議会事務局長 長椅子は、6階の傍聴席の踊り場のあたりに何脚かあります。それがいいかどうかは別として、今あるものを。長椅子はあります。

○田村委員長 要はクッション性のもんですよね。ふわふわと…。

〔「ふわふわした。」と先灘議会事務局長〕

○田村委員長 ベンチではないものですね。もしかするとその上で交換されたりということもあるかもわからないとなったときに、そういう…。

どうぞ。

○先灘議会事務局長 おむつ台ですとまた別途に配置しないといけないかと思うんですけども、長椅子で兼ねるとするのは…。

○田村委員長 わかりました。

○先灘議会事務局長 そこらは備品といいますか、そういうものを用意するということところで…。

○田村委員長 そうですね。

○先灘議会事務局長 移動式のものもありますし、そこらはちょっと検討したいと思いま

す。

○**田村委員長** お願いします。親子傍聴に優しい米子市というのをお願いしたいと。  
じゃあ、これについてはよろしゅうございますか。

〔「はい」と声あり〕

○**田村委員長** じゃあ、議了としたいと思います。  
続きまして、協議事件2番、委員派遣についてを議題といたします。  
事務局、説明をお願いします。

○**森井議会事務局議事調査担当局長補佐** 視察先というところで、通年議会を採用しているところ、東京都と神奈川県首都圏で選びましたが、青梅、あきる野、文京区、それから荒川、それから神奈川県でしたら厚木、相模原、横須賀というところで一応候補先として選びました。その中で、神奈川県ですと、インターネット中継を本会議、それから常任委員会、特別委員会とされているというところがございます。それで、厚木市は、通年議会を採用しているんですが、地方自治法102条の2第1項で条例を定めてやっているというところまで、それ以外のところは年1回ということで、自治法102条第2項で決めているというところがございます。以上です。

○**田村委員長** ありがとうございます。

今、事務局から説明がありましたが、この通年議会について検討すると、勉強していこうということでは皆さんの異議はないところなんですけれども、実際に見ようと思ったところ、私もこの場所の選定で打ち合わせをしたところ、本当にないんです。本当にここしかないぐらいにやってないという状況でありまして、この中で、できたら2カ所、3カ所程度を見ていきたいかな、できれば通年議会の条例化しているところ、してないところ、また、インターネット中継のいわゆる委員会中継等もやっているような、ちょっと本市ではやってない部分に関してできれば広く情報として持って帰ればというふうに考えております。

これについて、皆様の意見、ございますでしょうか。

前原委員。

○**前原委員** ありがとうございます。調べていただきまして。

いずれにしても、受けていただけるかどうかというのも問題になってくるので、この中で当たっていただいて、見ていただきたいなと思っておりますし、まずは我々自身が行って目で見てくるということは、感じてくるというのが大事だと思いますので、これで選んでいただきたいなと思います。

○**田村委員長** ありがとうございます。

ほか、委員の皆様、御意見ございますでしょうか。

特にない。

〔「はい」と声あり〕

○**田村委員長** 本当に選択肢がないのですよ、これしか。本当なくてびっくりしたんです。それぐらいにやってないということなんですよね、通年議会。

この中で、先ほども前原委員からもございました。受けていただけるかどうかというのがまずもって問題になってくるわけなんですけれども、ただ、事務局との話の中では、やはりこの日にちに行きたいですというふうに言わないとなかなか受けていただきにくい

というような形なので、ある程度こっちでターゲットを絞って言わないといけないということが必要とされると思っております。

私の考えなんですけども、荒川区が録音中継、インターネットについて、常任委員会、特別委員会、やっているという、本会議は普通のテレビ中継なんですけども、いわゆる録音したものをそのままMP3でデータ化して、それをネットに出していると、極めてお金がかかってないような形での公開にとどめているところ、それと、あと、常任委員会、特別委員会ともにテレビ中継をしっかりやっているというのは、この厚木、相模原、横須賀って、よく考えたら米軍基地があるところなんです。なので何らかの、ここは意図してないかもわかんないですけども、何らかの関連性があったりするのかなと私は勝手に思っています。

（「関係ない。」と渡辺議長）

私はそう思っています。なので、いずれにしてもそれはちょっと特殊ないわゆる取り組みといいたいでしょうか、全国的には特殊な取り組みになると思いますので、これについて、視察先の選定については、例えば皆様の中でここは行きたいというのがあれば伺っておきますけれども、なければ正副にお任せいただいて、そこで検討していくということで諮りたいと思いますが、それに関しては。

じゃあ、伊藤委員。

○伊藤委員 済みません。私も何か詳細、詳しく調べてないのでなんですけど、ここを見れば、一番下の神奈川県横須賀市が、議会ICT化の取り組みについてもやっていたらいいので、私個人としては行きたいなど。

○田村委員長 興味がある。

○伊藤委員 はい。思います。

○田村委員長 ありがとうございます。

ほか、ありますか。

国頭委員。

○国頭委員 厚木市は情報公開度の何年も全国1位みたいなところがあって、議会も進んでいると思うんですけど、人口規模もそんなに変わらないですし、一応厚木市はいろいろ、この通年議会の1と2の違いをはかるという意味でも、厚木市も見に行くべきではないかなと思いました。

○田村委員長 私もそう思います。

ほか、意見ありませんか。

もう一つ、僕、さっき言いましたが、荒川区の録音というのも非常に…。

（「あと委員長と副委員長に任せます」と西川委員）

そのあたりも含めて検討したいと思います。よろしいですか。ほか、意見ありませんか。ないですか。

〔「なし」と声あり〕

○田村委員長 では、続きまして、日程、候補日というのが下にございます。今、続々と常任委員会の視察日程等がはまって行って、今残っているのがこの日程しか考えられないということでございます。もしこの日程を外せば、例えばもう来年1月、2月というような形になってまいりますので、とりあえずこの日程で当たってみるということでよろしい

ですか。皆さんの手帳と相談いただきたいんですけど。

(「いいです。」と声あり)

よろしいですか。

〔「はい」と声あり〕

○**田村委員長** わかりました。

(「候補日ね。この日でね」と尾沢委員)

はい。

○**前原委員** 済みません。結構なんですけども、2カ所になると1泊2日ということも考えられるということだけは考えて…。

○**田村委員長** そうですね。もちろん。

○**前原委員** 2泊3日ではないということを考えて…。

(「同じテーマでしょう。」と声あり)

○**田村委員長** おっしゃるとおりだと思います。受けていただければ前提の話なので。

じゃあ、一応今のいただいた御意見とこの日程でとりあえず当たってみるということと、その視察、受けていただけるかどうかの優先順位については正副にお任せいただくということではよろしゅうございますか。

〔「はい」と声あり〕

○**田村委員長** ありがとうございます。

事務局、よろしいですか。

○**森井議会事務局議事調査担当局長補佐** はい。

○**田村委員長** じゃあそのようにしたいと思います。

じゃあ、2番も議了といたします。

それでは、協議事件3番、その他でございます。次回議会運営委員会の開催日時、9月定例会の1週間前ということで、8月27日火曜日の午前10時から開会したいと思います。これについて御意見ございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○**田村委員長** じゃあ、よろしくお願いします。

議長、何かございませんか。

○**渡辺議長** ないです。

(「ちょっとその他で。」と声あり)

○**田村委員長** じゃあ、西川委員。

○**西川委員** その他で苦言をちょっと呈したいなと思ってます。

おとついの全協で、まず最初に遠藤さんが議事進行をやったという中で、それはそれとして、その中の論議のさなかに、遠藤議員が話をしている、しゃべっているさなかに、議長がその言葉を上乘せするような論議のやり方をずっと繰り返したと。非常に聞き苦しいんですよね。やっぱり余りにも品のないちゅうか、聞き苦しさと。そういうことは二度とないように、ちょっと議長、ここにいますので、苦言を呈したいなというふうに思いますけども。

○**渡辺議長** 気をつけます。

○**田村委員長** じゃあ、よろしいですか。ほか、何かございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○**田村委員長** ありがとうございます。

それでは、以上で議会運営委員会を閉会いたします。

**午前 10 時 39 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

議会運営委員長 田 村 謙 介